

卓球のテクニック伝授 岐阜信金選手、小中生に教室

中津川市

岐阜信用金庫卓球部による卓球教室が8日、中津川市苗木の苗木小学校であり、苗木ジュニアなどの地



岐阜信用金庫卓球部の選手から技術を教わる子どもたち
＝中津川市苗木、苗木小学校

元のチームに所属する小中学生ら約50人が手ほどきを受けた。

同金庫卓球部は、1960年に創部。全国大会の入賞者や国スポ出場者ら計13人が在籍し、地域貢献活動として、長年、卓球教室を各地で開催している。

この日は、金融教室「ぎふしんマネーエデュ」の後、初級、中級、上級の三つのグループに分かれて練習を開始。選手が身ぶりを交えながら、正しい打ち方や足の位置などを丁寧にアドバイスしていた。

苗木中1年の市岡理央奈さん(13)は「レシーブに入る時の体のさばき方が参考になった」と手応えをつかんだ。同金庫卓球部主将の堀大志さん(30)は「卓球人口の増加や子どもたちの技術の底上げにつながれば」と話した。

(武藤直子)